

南島原市ニュース

令和5年9月27日

タイトル

イタリア共和国キエーティ市中学校と北有馬中学校のオンライン交流を初開催！

本市と友好都市であるキエーティ市のキアリーニ中学校と北有馬中学校とのオンライン交流授業を開催します。

本授業は、北有馬中学校1年生を対象に総合学習の時間を活用して、地域の郷土史を学びながら国際交流へ展開する事前授業を4回行い、そのまとめとして現地中学校とのライブ中継を行うものです。

当日は、天正遣欧使節少年が南蛮船で食べていた保存食（ビスコート）の試食を行うなど、当時に思いを馳せながら現代の少年たちがオンラインで交流します。

記

【日 時】10月4日(水)午後2時55分～4時15分

【場 所】北有馬中学校

| | | | |
|--------------------------|--------------|--------|--|
| 担当部署 | 地域振興部地域づくり課 | 担当者 | 松浦 真美 |
| 直 通 | 0957-73-6631 | E mail | chiikishien@city.minamishimabara.lg.jp |
| 詳しくは <small>☎</small> | | 検索ワード | |
| 担当者 連絡先 | | | |

郷土史から国際交流へ展開！北有馬中でイタリアとの中継授業 【ダイジェスト版】NPO 法人ありま南蛮資料



北有馬中学校 1 年生が郷土史・国際交流を学ぶ

日時: 10 月 4 日 (水) 14 時 55 分～16 時 15 分
場所: 南島原市立北有馬中学校 2 階教室
南島原市北有馬町丁 248 番地
対象: 北有馬中学校 1 年生
協力: NPO 法人ありま南蛮



題材は 430 年前の国際交流史

- ①世界遺産の登録を控え郷土が歩んだ430年前の郷土史を振り返る。特に南島原市は戦国時代に海外との交流に着眼した独特の国際交流史を持つ。
- ②題材は日本で初めてルネサンスの文化を学んだセミナリヨ、天正遣欧少年使節派遣、南蛮貿易などいち早く世界に目を向けた戦国時代のキリシタン大名、有馬住民たちの取り組みなど豊富にある。

現状と課題

日本が戦国時代、本格的なキリスト教の導入により南島原市に伝来したのが南蛮文化。ルネサンス期の最先端の教育が行われ多くの国際人を輩出した学校があった。南蛮交易で栄えたのが有馬領。…が多くの人は知らない。

進め方と対象

430 年前の郷土史から世界に向けた先人たちの取り組みを学ぶ。ほとんどの日本人は地球が丸いことを知らなかった時代の出来事。特に今回は少年使節が目指したイタリアにスポットを当てる。

史実を学び国際人を養成するきっかけづくり

ライブ中継はイタリア共和国キエーティ市のキアリーニ中学校と行う。ライブ中継では双方からの質問に答える Q&A 方式で行う。講話等は NPO 法人ありま南蛮が担当。少年使節が演奏した 430 年前の西洋音楽、再現少年たちが食べた南蛮船の保存食も試食する。

イタリアとのライブ中継！日本でも数少ない授業

430 年前の国際交流史を生かす。イタリアとの中継授業を南島原で！

南蛮文化が栄えた南島原市で行うからこそ意味ある取り組み！



今後の展開

1 授業結果は北有馬中文化祭で発表

イタリアとの中継授業の結果は、北有馬中学校文化祭で全校生徒・保護者・地域の皆様に発表し報告・啓発を図る。

2 南島原市との友好都市キエーティ市との交流推進

2 歴史は資産！過去は未来に生かせる

- 戦国時代の国際交流史を活用して
- ・430 年前と同じく南島原から世界に関心を持った国際人養成を目指す。
 - ・地域からグローバルな視点を持つ人材の育成

本件に関する問合せ先:
南島原市立北有馬中学校
(Tel 0957-73-6750)
NPO 法人ありま南蛮 末永 透
(Tel 090-9587-1762)